

◎令和2年度 東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練

南街・桜が丘地域防災協議会 本部

今年度で6回目となる東大和市社会福祉協議会主催の、「東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練」が、本日実施されました。

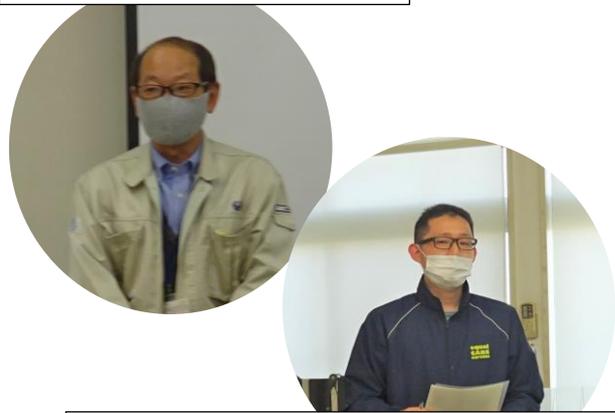
センターは「東大和市地域防災計画」により、大規模災害の発生時、市と社協とが連携して、市民会館(ハミングホール)に設置することになっています。さらに社協は市と、「災害時におけるボランティア活動に関する協定」を締結し、「東大和市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」(最新版:R2. 11. 1)を作成して、センターの円滑な設置・運営、災害復興を目指しています。

今回は新型コロナの緊急事態宣言もあり、感染症予防の観点から規模を縮小し、社協建屋をボランティアセンター、中央公民館を被災者宅として20名ほど(社協職員、東大和青年会議所、南街・桜が丘地域防災協議会(たんぽぽを含む)、東邦自治会、東大和障害福祉ネットワーク、高齢者ほっと支援センター)で実施され、感染対策を取り入れた熱のこもった訓練が行われました。

★あいさつ、流れの説明、自己紹介



東大和市社会福祉協議会
事務局長 様



東大和市災害ボランティアセンター協議会
会長 様



★災害ボラセン設置

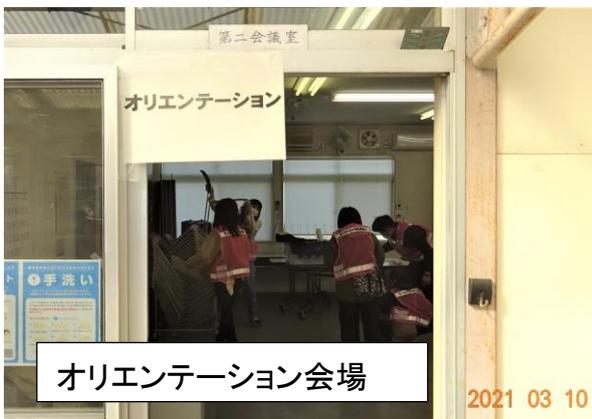


センター入口



ボランティア受付

2021.03.10



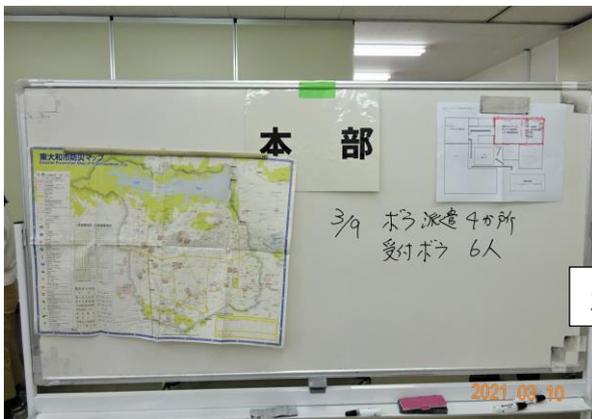
オリエンテーション会場

2021.03.10



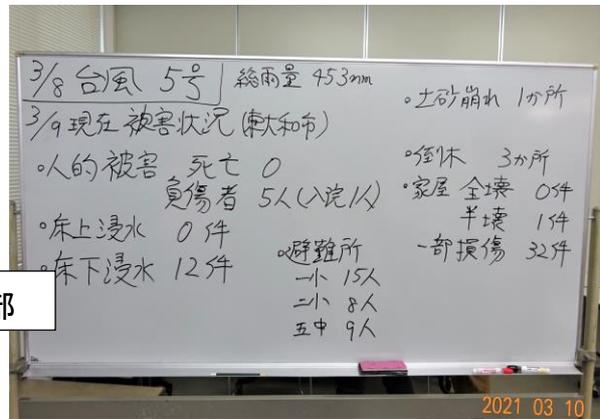
被災者支援班(4班)従事場所

03.10



本部

2021.03.10



2021.03.10



総務班

2021.03.10

★ニーズ受付開始



被災者支援班(4班)による「ニーズ(電話)受付票」の作成。



★現地(中央公民館)に行きニーズ調査し、「ニーズ(現地調査)受付票」を作成



設定: 中途失聴の方



設定: 高齢者及びペット



設定: 外国人



設定: 高齢者及び身体障害者

★引継ぎ及び、ボランティア募集票の作成



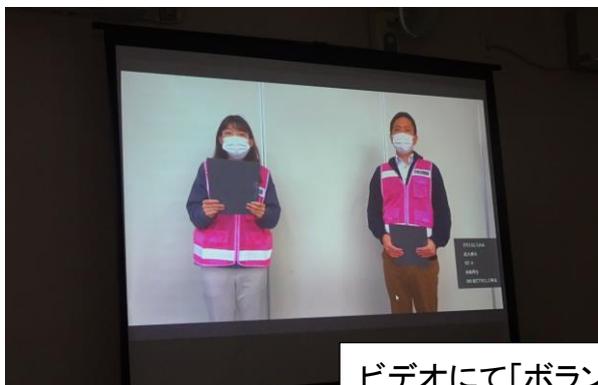
被災者支援班からボランティア活動支援班にニーズの引継ぎ。「ボランティア募集票」の作成。

★ボランティア受付



「ボランティア受付票」の記載。今回はQRコードにより、スマホでも事前受付。

★オリエンテーション、マッチング、送り出し



ビデオにて「ボランティア活動に行く前に必ずお読みください！」等の解説。



マッチングと送り出しの会場

★ボランティアが被災者宅への携行資機材を確認して、訓練終了

★1月30日実施予定(3月10日に延期)だった訓練のチラシ

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、1月30日の訓練は、3月10日の午後に変更され、時間・規模を縮小し実施された。

令和2年度 災害ボランティアセンター 設置・運営訓練を実施します

日時:1月30日(土) 9:00~13:00

場所:ハミングホール

※今年度は、スタッフの訓練を中心に行います。



■災害ボランティアセンターとは？

地震などで被災し、手助けを必要とする人と、ボランティアとして被災地の支援をしたい人をつなぐ機関で、災害時に臨時的に設置されます。

被災地域が少しでも早く元の生活に戻れるように、市民の皆さまの災害による「困りごと」にボランティアとともに対応します。

【主催】 東大和市災害ボランティアセンター協議会
東大和市社会福祉協議会

【問い合わせ】 東大和ボランティア・市民活動センター
(東大和市社会福祉協議会)
TEL 042-564-0035

以上